

今月の山柳



犬が去り、猪の年がやって来た。田畑を荒し、農作物に被害を与える猪は、困りものである。おとなしく生まれ故郷の山へ帰ってもらおう方法は、ないだろうか。

八女川柳会 安達 昇

今月の色

常磐色



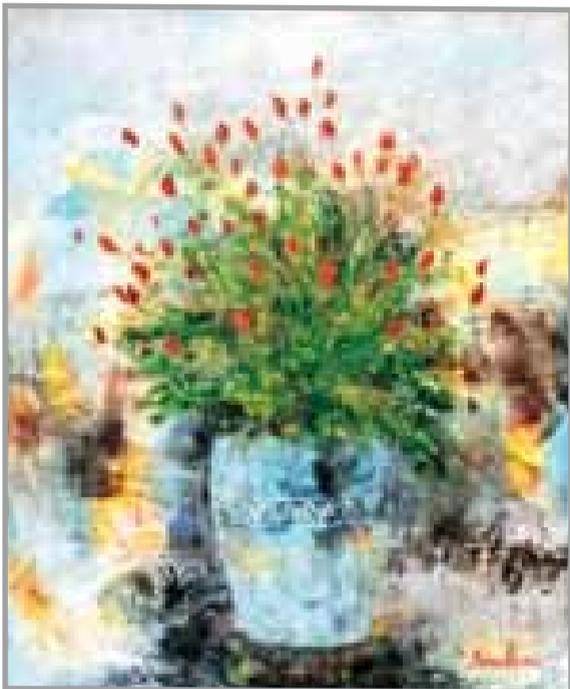
視覚デザイン研究所「和の色」のものがたりより

松などの葉のように変わることにない緑の美称。永遠不滅、不老長寿のシンボルとしての神聖な色。

おめでたいお正月。国旗を揚げて、門松、注連飾り。厳粛な気分です。

松竹梅の筆頭は松。白砂青松は白い砂浜と青々とした松の対比の美しさ、険しい岩山に立つ松の力強さ。虹の松原、美保の松原、天の橋立、桂浜等松の美しさは日本人の琴線を揺らしませす。

昔から和庭の主役として君臨してきた日本の代表的常緑樹、松の古木が手入れが大変という理由で次々に切られていくのも時代の流れだろうか。



筑後市井田 下川 宇一

九州芸文館アカデミー講座にて第一、三の火曜日にアクリル画を学んでいます。

具象画、抽象画など色んな画風に挑戦しています。悩むことも多々ありますが、楽しく描くことをモットーに続けていきたいと思っています。

八女茶で健康 第41回 平成30年度福岡県茶園共進会(品評会)審査会

福岡県茶園共進会(県茶生産組合連合会とJA全農ふくれんの共催)の本審査が昨年11月28日(水)~30日(金)の3日間にわたり開催されました。

この行事は、国の第58回農林水産祭参加行事として開催される権威のあるものです。

本審査の点数は、県内各地で予選された189点から選ばれた、煎茶園の部36点、玉露園の部17点、幼木園の部7点の合計60点が対象でした。審査関係者は、福岡県農林業総合試験場八女分場長を審査長とする37名でした。

その結果、煎茶園の部の1位には筑後市の原田竜二さん、玉露園の部の1位には八女市黒木町の(農)みどり園大淵 坂田輝彦さんがそれぞれ輝かれました。

うきは市文化会館で来たる1月22日に開催される県茶業共進会褒章授与式において、農林水産大臣賞が授与される予定です。幼木園の部の1位は、筑後市のカネ永製茶 永松宏章さんでした。同じく福岡県知事賞が授与される予定です。

出品された茶園は、いずれも栽培管理レベルが高く、甲乙つけ難い茶園共進会になりました。平成30年の八女茶もおいしいお茶が飲めそうです。

福岡県茶生産組合連合会事務局長 仁田原 寿一



煎茶園の審査



玉露園の審査



野鳥ウォッチング ④④ イカルチドリ

河川の上流に棲み昆虫などを食べます。

石ころだけの所に巣を作り「ピオ、ピオ」と鳴きながら低く飛びます。

矢部村 栗原 浩暢

教師道

⑩

森下 計二

かつて学校の勉強についてこれない子を「落ちこぼれ」などよく言われました。人間の学習の能力に違いや差があるのは、残念ながら当然です。教師の扱いや授業の仕方では、違いや差がどんどん大きくなることもあります。それだけに、教師はいかにしてどの子もおきざりにしないで、皆と同じ様にわかるようにしてやろうと腐心しました。私も、毎日教材の研究・教え方の勉強に余念がありませんでした。しかし、その苦勞や熱意が、逆に子どもたちの勉強や、学級での明るさや楽しさを奪っているということに気がつ

いかにも子どものために一生懸命研究したり準備をしたりする「熱心な先生」というイメージに自分が酔っていたのです。それは、教師を傲慢にしてしまいます。子どもや保護者からみれば「偉そうにしている」と怖く見えたのです。「せんせい、もっと笑ってください。みんなを笑わせてください。私は、勉強がわかるよりも、クラスが明るいほうが好きです」学習にいつも遅れがちのおとなしいAちゃんがメモの手紙をくれました。私は、はっと気がついて、その場でAちゃんをギュッとハグしたのです。



こんにちは。八女警察署です。

⑤①



今月は全国で猛威を振っている『特殊詐欺』についてお話します。(※特殊詐欺・・・架空請求詐欺、オレオレ詐欺、還付金詐欺等の総称) 昨年中の福岡県内における特殊詐欺の被害額は約6.3億円でした。

昨年に比べ、被害額は大幅に減少していますが、見方を変えれば、6億円以上のお金が詐欺グループの手に渡ってしまっていることとなります。そこで、皆様が詐欺の被害に遭わないように、特殊詐欺の対策を紹介します。架空請求詐欺対策としては「メールに書かれた電話番号に電話しない」。オレオレ詐欺対策としては「いつもの番号に電話して本人に確認する」。還付金詐欺対策としては「役所の電話番号を調べて確認する」などが考えられます。

詐欺グループは、いつでもあなたのお金を狙っています。詐欺の被害に遭わないようにするためには、『自分は大丈夫』と思わず、常に詐欺対策を心がけておくことが大切です。

さらに近年、社会現象を利用した詐欺も多発しています。大手企業をかたつての連絡であっても、社名のみで安易に信用することなく、確認を怠らないよう注意してください。

少しでも、怪しいな、不審だなどと思った場合は、躊躇することなく、110番通報をお願いします。

購読会員の方で黄櫨63号が届いてない方は事務局迄連絡下さい
年賀本・黄櫨63号が発刊しました
「年賀本」には安部龍太郎氏が「ゆく河の流れ」、麻生渡氏が「大学に3回入学する時代」と題して特別寄稿されています。
「黄櫨63号」には93歳の会員さん3名をはじめ中村堅太郎さんの懐かしい「かまわらんせっちゃん」等38名の原稿が収録されています。年末・年始ちょっと心と時間に余裕のできた時に読んで頂きたい1冊です。
¥540(税込)
ご希望の方は 人生英サークル 黄櫨の会 事務局 東迄 ☎0943-24-2111
¥1,000(税込)